

門徒が気になる

Q 仏壇を新たに

求めたいのですが

家にあるお仏壇がかなり古くなり新たに求めたいのですが、どうしたらいいのでしょうか。



A まずは「本尊をお迎え」しましょう

ご本尊をお迎えするには、ご本山（京都・東本願寺）からいただく場合と、仏具店が製作しているもの（町版）を購入する方法があります。

それぞれ、大きさ、表装の仕方、阿弥陀さまの描き方などで代金に違いがあります。ご本山からいただくものは間違いがありませんが、町版には質の良いもの悪いものがありますので、詳細はお寺にお問合せください。ご本尊をお迎えした場合には、一般的に「おしゅうね入れ」とか「開眼供養」と呼ばれる法要を営みます。浄土真宗では「ご移徙（いし）」「おわたまし」あるいは「入仏法要」という言い方をします。

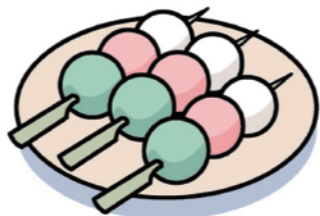
浄土真宗のことば

拝まない者も おがまれている
拝まないときも おがまれている

東井 義雄

教語

暮らしの中の



団子(だんご)

法事などの時に団子をお供えしているのを度々見かけますが、これは、仏さまのいらっしやる壇にお供えするもの「壇供(だんぐ)」から変化したものだろ、と云われております。特に梵語で「モーダカ」(砂糖菓子)というお供え菓子があつたそうです。最中というお菓子、一月の真ん中の日のお月さまに似ているから命名されたと云われていますが、モーダカという原語を想定できないこともありませ



敦子の

「ごんにちは」

皆様お元気ですか？いつもなら境内に雪が残っている季節ですが今年は雪も少なく、いつもより早く春がきたような気がします。さて、今年は二月末に実家に帰ってきました。

私の実家の墓は大谷祖廟にあり、帰省した時にはお参りに行ってきます。そこで改めて気づいたことがあります。皆さん、お墓参りの時は色花を供えますか？うちの実家はお墓には櫛(しきみ)を供えます。大谷祖廟の事務所にも櫛が置いてありますし、色花は猿が食べることで、持ち帰るようにと注意書きがあります。こちらの方は色花を供えてある事が多く、お盆のときは華やかですね。ある方に「関西地方などでは櫛を供える事が多いが風習によるもので特別な理由はないようです」と聞いた事があります。お内仏でもそうですが、いつでも綺麗にしてあると気持ちよくお参りさせてもらえます。両親に感謝する機会になりますね。

住職の法話

住職 小林光紀

すっかり雪が解けて桜の便りが聞かれるこの頃です。春彼岸号にも書きましたが、いよいよ長岡の歴史博物館で「親鸞展」が開かれます。国宝、重要文化財を含め約二〇〇点の品が展示されます。その中で特に「恵信尼文書」が注目されます。その訳は明治時代には親鸞抹殺論という説があり、親鸞なる歴史上の人物は居なかったという歴史学の実証学立場からの説があつたところ、大正十年見附の学僧尾教導氏が西本願寺の宝物庫の調査でその文書を発見したからです。その文書は今の上越から京都の娘の覚信尼に宛てた手紙です。その中に親鸞の事はもちろん当時の暮らしぶりについても触れた当時の女性の書かれた文書としては歴史学的にも画期的な発見であつたわけです。当時の平均寿命は正確には解りませんが、おそらく四十歳以下でしたでしょう。恵信尼は親鸞を観音菩薩の化身として敬い、その手紙は七十五歳から八十七歳の時に書かれたと言われるものですから一見の価値があります。

行事のご案内

十八日講

六月十八日は浄照寺を会場として「十八日講」が勤められます。午前四席、午後二席の法話があります。色々なお寺さん方のお話を聴聞できる機会ですので、どうぞお誘いあわせの上お越し下さい。

【日時】六月十八日

午前九時
午後二時半頃まで

※午前と午後にお勤めがあります。

【年間予定】

- 四月 光徳寺(釜ヶ島)
- 五月 勝覚寺(村松)
- 六月 浄照寺
- 七月 遍了寺(三仏生)
- 九月 慈光寺(浦)
- 十月 徳善寺(五辺)

※8月はお休みです

平成 26 年 4 月

浄照寺

〒947-0101
新潟県小千谷市片貝町 6320
tel 0258-84-2046 tel 0258-84-2043

浄照寺のホームページはこちらから!!
検索
http://o-jyosyoji.com

特別号

〜浄照寺だより



いち

道

どう

あゆ

年間行事予定

- 一月一日・二日 修正会
- 三月二十一日 春季みのりの会
- 四月八日 花祭り
- 四月二十日〜二十一日 お取り越し (報恩講)の会
- 八月一日〜二日 盆参
- 八月初旬 朝六時より 暁天講座
- 九月二十三日 朝粥あり
- 秋季 みのりの会
- 十一月一日 感謝法要

聞法会
もんぼうかい

5月・6月
7月・9月

28

開催 ※アンジャリは5月からの開催です。

お知らせ

●「同朋大会」(三条教区・宗祖親鸞聖人七五〇回御遠忌お待ち受け大会)が四月二十七日に長岡市立劇場で行われます。詳しくは寺までお問合せ下さい。